



【学校教育目標】 自分らしさが輝く児童の育成

【水窪中学校区でめざす子どもの姿】 将来どこにあっても、自分の力でたくましく しなやかに生き抜く子供

【水窪中学校区 キャリア教育】 み…みんなと活動する子 さ…最後まで追究する子 く…くじげず、挑戦する子 ぼ…ぼく、私も自分を磨く子

朝晩肌寒くなり、山の木々もようやく色付き始めました。10月以降、「修学旅行」や「りんご収穫体験」、各学年の「校外学習」等、たくさんの行事や活動がありました。一つ一つの行事を通して、子供たちは新しいことを発見し、知識や経験を積み、成長することができました。ここから12月に掛けては、「幼小中文化祭」や「水窪小中持久走大会」に向けて、新たな目標をもって取り組んでいきます。子供たちの更なる成長を期待して、地域や家庭での御支援、御協力をお願いいたします。

朝礼 校長先生のお話

早いもので6年生が修学旅行に行って約1か月が経ちました。修学旅行では東京のすごいところも、少し怖いところも経験してきました。6年生が少しの勇気をもって経験してきたからこそ、たくましく成長することができたと思います。先日行った「先生に感謝する会」では6年生が中心となって皆で準備したり、進めたりできました。温かい雰囲気で行うことができ、頼りになる6年生になったと嬉しく思いました。どの学年の子も少しの勇気をもって、これからもいろいろなことに挑戦してください。



ただし、挑戦といっても、人に迷惑をかけるようなことを勝手にしてはいけません。学校にはルール（きまり）があります。ルールを守るのは当たり前ですよ。

「ハインリッヒの法則」というものを聞いたことがありますか。1つの大きな事故は突然起きるのではなく、その前には中程度の大きさの事故が29個起きており、その前にはさらに小さな300もの問題があるというものです。つまり大きな事故を防ぐためには、その前の小さなトラブルを防ぐ必要があるわけです。

これは学校のルールにも言えることです。いきなりルールを大きく破る人はいません。「これくらいなら…」という気持ちからだんだんエスカレートしてしまうものです。お互いが困らない、迷惑をかけないためにもルールを小さなことでも守っていくことが大切です。

もう1つ大切なことは、そのルールが何のためにあるのか、本当に必要なのかを考えることです。場合によってはみんなで確認したり、話し合ったりする必要が出てくるかもしれませんね。ルールは少ないに越したことはありません。でもルールを破る人がいるとルールはどんどん増えてしまいます。つまりは自由が減るということです。自分で学校生活をつまらなくするよりは、今あるルールをしっかり守りたいですね。



6年修学旅行

「最高の笑顔 in 東京」



キザニアでお仕事体験
外国の方と話したよ



国会議事堂をバックに



ゴリラになってしまったのかな



東京ドームシティ
アトラクション



雷門をバックに



浅草の外国の方や
ホテルの職員さんへ
インタビューしたよ。



ホテルでは校長先生にサプライズ！！



おみくじ いまいちだったのかな？



東京スカイツリー 透明な床、落ちそう。



リンゴ収穫体験

10月27日（月）に、幼小中合同で天竜峡の桐山農園へ行き、リンゴの収穫体験をしてきました。



中学生が、リンゴの切り分け方を教えてくれました。



交流活動&校外学習

《1・2年生》
遠鉄電車に乗って
美蘭中央公園へ行き
たくさんの秋を見つけました。



《5年生》スズキ磐田工場見学へ



車が一から
出来上がる
工程を見学
してきました。



《4年生》はつらつ教室と交流
楽しんでもらおうと、一緒に風船ゲームをしました。



11月22日(土) 水窪幼小中文化祭



「水窪幼小中文化祭」がいよいよ2週間後に迫ってきました。
小学校では各クラス、台詞や動きの練習を頑張っています。
ぜひ、多くの方をお誘いの上、文化会館へ足をお運びいただければと
思います。

開場：8時30分

開演：9時00分



【11月の行事予定】

HPへの掲載は割愛させていただきます

